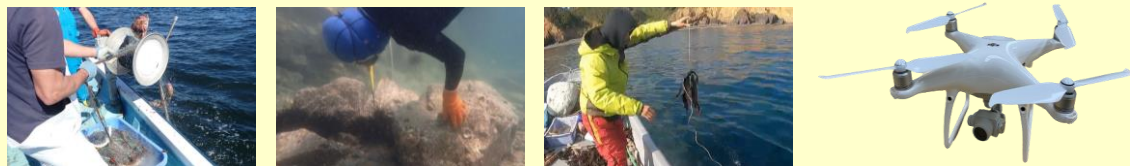


ドローンによる藻場の見える化

藻場の減少が急速に進む志摩半島をはじめ、県内各地で藻場再生に向けた取組（植食性魚類やウニ類の駆除、スポアバッグの設置）が行われています。活動の成果を把握するため、藻場の簡易なモニタリング手法が求められています。

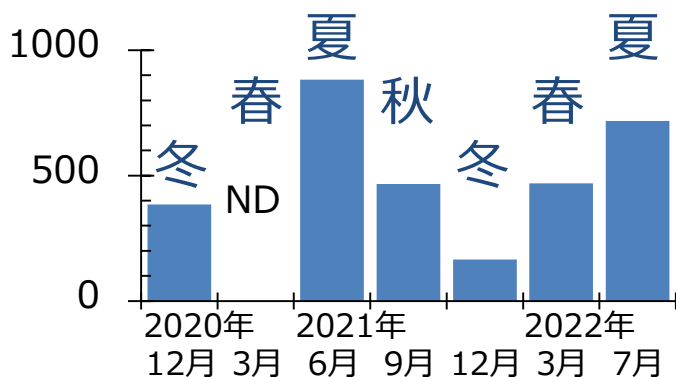
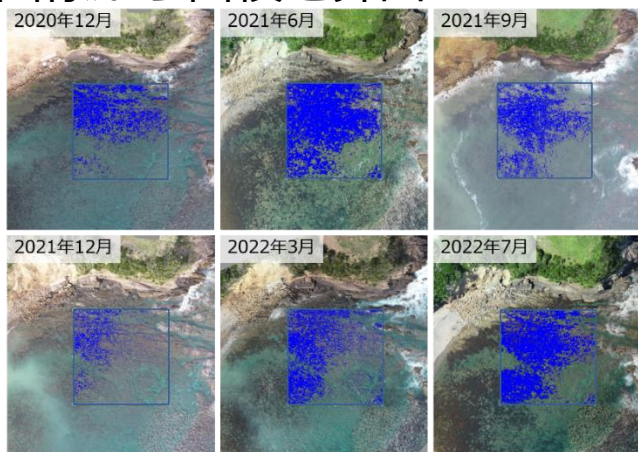
そこで、ドローンを用いて藻場の分布を把握する技術を鳥羽商船高等専門学校と連携して開発しました。



調査方法と記録の閲覧



画像から面積を算出



画像から算出した藻場面積 (m²)

- ◆ ドローンを飛ばすだけで、簡単に藻場の分布を記録可能
- ◆ 撮りためた画像を比較することで、藻場面積の変化を比較
 - ➔ 漁業者による藻場再生に向けた取り組み支援に活用！

三重県水産研究所 沿岸資源増殖研究課

Mie Prefecture Fisheries Research Institute

〒517-0404志摩市浜島町浜島3564-3

TEL (0599)53-0016

FAX(0599)53-2225